令和6年5月8日(水)特別支援学校特別支援教育コーディネーター研修会を実施しました。

講義Iでは、「県内の特別支援教育の状況と特別支援教育コーディネーターの役割」として、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターに求められることや、国及び福島県における特別支援教育の動向について確認しました。



特別支援教育コーディネーターとしてのキャリアも所属校の状況も様々ですが、各々の取組につなげるべき情報を共通理解しました。



講義2・演習では「コーディネートに役立つスキルを磨く」として、相談から始まるコーディネートを支える「相談力」について演習をしながら学びました。



協議では、グループごとにテーマを設定し、特別支援教育コーディネーターとしてできること、取り組んでいること、取り組んでいきたいことなどの情報交換を行いました。

参加者からは、「特別支援教育コーディネーターとしての役割や必要なスキルなどについて再認識でき、また協議を通してアドバイスいただいたり情報交換したりすることができた」「国や県の情報を知ると共に、特別支援教育コーディネーターとしての心構えや相談・支援への向き合い方を再確認することができた」などの感想が聞かれました。

各特別支援教育コーディネーターが、校内や地域で頑張る先生方や子どもたちを力強く伴走する存在となり、福島県の特別支援教育が推進していくことを願います。